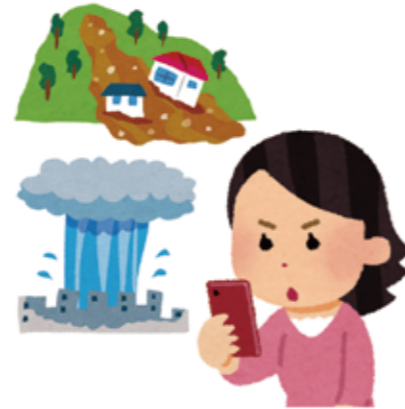


ごいちからの質問 9 災害情報発信について

これからいつ発生するともわからない自然災害について、その情報をどのように県民に発信するお考えですか。
(質問の際、県が行える提案を議会で出すことの重要性を感じました。携帯電話会社との協議を提案しました。選挙期間中も災害に強い埼玉県づくりについて訴えておりました)



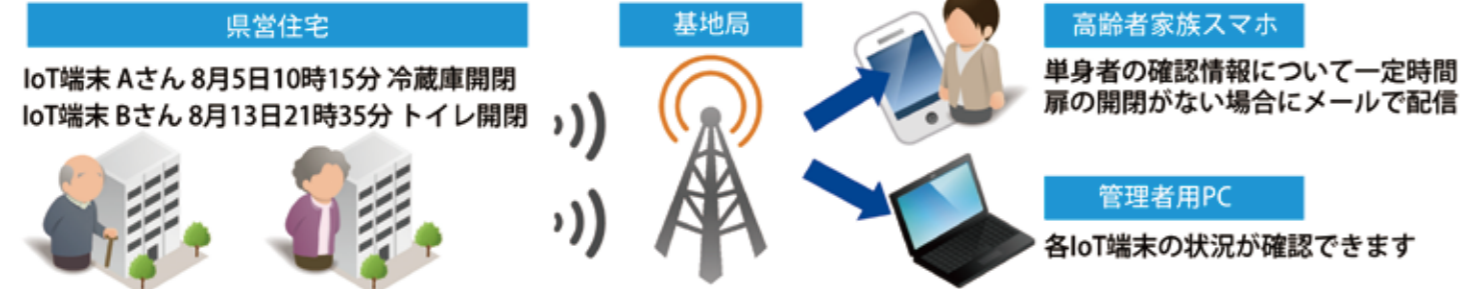
A: 答弁 災害専用アプリの開発を進めています。携帯電話会社との情報交換の場を活用して、携帯電話にこのアプリを最初から入れてもらうよう要望します。

ごいちからの質問 10 単身高齢者の見守りサービス展開について

本県の単身高齢者は、今後20年間で14万3千人増加することが見込まれています。孤独死に対応するため、毎日安否を把握できる見守りサービスの展開を提案しました。
(選挙期間中には、単身者用の県営住宅の戸数を増やしてほしいとの要望、さらに地域では、単身世帯を増やした際の見守りについて意見要望を受けました)

A: 答弁 11月から県営住宅においてIoTを用いた毎日見守りの実証実験が行われます。これからも超高齢化社会の課題に取り組みます。埼玉新聞10月2日1面、読売新聞10月3日埼玉版に今回取り上げていただきました。

単身高齢者見守りサービスの概要



みやざきごいち プロフィール

2015年▶牧原ひでき秘書(中央区)
2019年▶埼玉県議会議員選挙初当選
"地域に根付いた活動"を
モットーとしております!

誕生日:1982年9月21日生まれ37歳
星座:乙女座 血液型:A型
趣味:盆踊り(区民祭りで踊ります)
いきがい:6か月の息子とのお風呂

公式HP: <https://51go.jp/>
E-mail: gororin51@gmail.com



ちゅうおうくを くるうないくに さいちくる〜
090-9679-5196

県政とイクメン、
両方共頑張ってます!



上峰地区防犯パトロールの皆さんと

管理責任者: 中村 博 さいたま市中央区本町東6-5-22 発行者: みやざきごいち県政調査事務所
県政調査事務所: さいたま市中央区本町西4-19-19-205

埼玉県議会議員

みやざき ごいち

令和元年10月
議会で質問号

県政報告



頒布責任者 辻村 健 さいたま市中央区下落合7-12-2
印刷責任者 井原 義太郎 さいたま市中央区円阿弥3-7-25

この度の台風19号の被災者のみなさまに
心からのお見舞いを申し上げます。



「ごいちがGO!」

活動の一部をご報告します!

9月定例会は9月20日から10月11日まで
開かれました。

わたくしは、定例会で「鴻沼川の与野中央公園南側調整池の整備」や「特殊詐欺の対策」などについて、県に対して質問をいたしました。これからも県政において必要な質問を行ってまいります。ぜひとも日頃からご意見・ご要望をお寄せください!

ごいちからの質問 1 鴻沼川の与野中央公園南側の調節池の整備について

鴻沼川は当時の吉田弘県議をはじめ、県議会・県の熱心な働きかけで一級河川に指定され、改修事業を進めていただいております。与野中央公園南側の調節池の整備に関して、市との調整状況と今後の見通しについて、どのように考えていますか。
(今回の台風19号を経て、県議団からも早期に進めるべき最重要事業として、より一層後押しをするように要望を知事に出しています)

A: 答弁 さいたま市の行っている公園の基本設計、平常時の底面利用を検討した後、県として早期に着手します。県の答弁が埼玉建設新聞1面に掲載されました。



中面に
続きます



おもて面からの続き…

ごいちからの質問 2 高齢ドライバーによる交通事故多発と免許返納後の生活について

高齢ドライバーによる交通事故多発に着目し、また免許返納後の移動手段確保に関して、県内の自動運転技術が解決策とならないか、その開発状況についてお尋ねしました。
(秘書時代・選挙期間中から多くの方に要望をいただいております)

A: 答弁 県では、自動運転の事業化に向けた実証実験の支援を行っております。自動運転バスの試験では、信号機と車両との連携技術の開発支援を行いました。2019年10月に開催されるラグビーW杯において、みなさまのご理解を得られる機会として、自動運転バスを運行しました。



ごいちからの質問 3 防犯カメラ設置状況について



県は市町村の防犯カメラ設置事業をどのように支援していますか。
(小学生のお子さんを持つお母さん方から通学路について、街灯・防犯カメラの設置要望をいただいております)

A: 答弁 平成30年度までに、県で4093基設置されました。市町村からの要望が高まっています。質問を受けたことで、県は今後の5年間の重点取り組みとして支援を強化していきます。

ごいちからの質問 4 特殊詐欺の対策について

特殊詐欺は、「電話をとらないこと」が最も重要な対策であると考えております。電話による詐欺の対策機器普及のための支援をできませんか。
(警察を中心として中央区でも啓発活動を行っており、選挙期間中も訴えてきたことをまず質問いたしました)

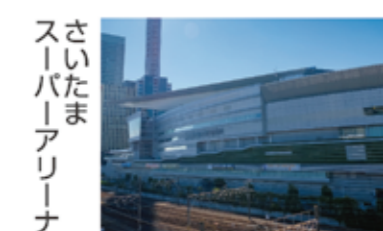
A: 答弁 今年から8月末までに高齢者、そしてその家族を対象に対策機器に触れるワークショップを23回行い、1200人を超える方に参加いただきました。参加者の中から講師になってもらい、1人でも多くの方に対策機器を知ってもらうように取り組んでおります。また防犯カメラ事業と同様に、県は今後の5年間の重点取り組みとして特殊詐欺対策を強化していきます。



隣面に続きます! →

ごいちからの質問 5 さいたまスーパーアリーナについて

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックのバスケットボール試合会場でもある、さいたまスーパーアリーナ及びけやき広場について県は今後どのように整備していきますか?
(さいたまスーパーアリーナは、素晴らしい集客力のある施設としてどのように育成していくのか尋ねました)



A: 答弁 さいたまスーパーアリーナの大屋根をライトアップする屋外照明をカラーLEDに更新し、南面にデジタル案内看板を設置します。また、けやき広場では、芝生広場の床面を改修し、3人制バスケットボールの利用も可能にしています。

ごいちからの質問 6 東京オリンピック・パラリンピックの警備について

現状の警備会社の人手不足を受けて、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへの準備をどのようにされていますか。
(警備会社にヒアリングをし、深刻な人手不足であることが分かっております)

A: 答弁 大会期間中に同一日程で開催されるイベント(祭礼を含む)に対しては、主催者に日程変更や規模の縮小について申し入れをしているところです。

ごいちからの質問 7 狂犬病対策について

県内の狂犬病予防接種率は71%前後で減少傾向にあります。接種率の向上にどのように取り組みますか?
(WHOによると70%を保てば人及び犬への蔓延が防げます)



A: 答弁 集合注射に協力するため、獣医師会と協力をしています。接種率を上げるため、保健所へ苦情が寄せられた犬(保護犬・飼い犬ともに)に対しては、予防接種の有無をチェックしております。

ごいちからの質問 8 民生委員の成り手不足について

民生委員として活動したい方を増やし、無理なく続けられる仕組みを作れませんか。
(身近な自治会長さんや民生委員の皆様を後押ししたい趣旨の質問です)

A: 答弁 民生委員の活動経費の助成額は国が基準を示しています。活動経費の増額を国に要望してまいります。

表面に続きます! →